第20回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会のご案内 ***一般演題募集*** (第 1 報)

第20回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会会長 岡田 朗 岡田内科クリニック 〒812-0053 福岡市東区箱崎7-8-8箱崎パルク2F

謹啓 時下、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、2014年7月13日(日)大阪において、第20回日本小児・思春期糖尿病研究会年次学術集会を開催させていただくこととなりました。

日本小児・思春期糖尿病研究会は、前身である(旧)小児・思春期糖尿病研究会を改組・発展する 形で発足することとなり、これまで(旧)小児・思春期糖尿病研究会の主幹で開催されてきた小児・思 春期糖尿病シンポジウムは一昨年の第18回をもって一旦終了し、昨年からは日本小児・思春期糖 尿病研究会年次学術集会として定例開催されています。

今回は、当研究会が発足してから20年目を迎えることとなりますが、このような節目の年に会長 を務めさせていただくことを大変光栄に存じます。

本学術集会は、小児期発症1型・2型糖尿病の臨床研究、診療情報の交換や参加者相互の交流 をはかり、小児糖尿病分野の益々の発展を願って開催されます。

そこで、今回のメインテーマは「**小児・思春期糖尿病臨床の現状と課題」**と題し、当分野の実臨床の歴史を振り返り今後の課題を考えたいと思います。

また、小児・思春期糖尿病の臨床に関する一般演題を募集いたします。応募に際しては、別紙の募集要項をご参照頂き、<u>所定の抄録用原稿用紙</u>(またはA4 Word 1枚、書式自由)に必要事項をご記入の上、2014年4月20(日)までに研究会事務局(アカデミック・スクエア株式会社内)までメールにてご送付ください。尚、演題多数の場合は、ポスター発表とさせて頂く場合がございますので予めご了承ください。

ご多忙の折とは存じますが、全国から多数の小児科医、内科医、コメディカルの方々のご出席を心よりお待ち申し上げます。

謹白

共催 日本小児・思春期糖尿病研究会 ノボ ノルディスク ファーマ株式会社 後援 一般社団法人 日本糖尿病学会

第20回日本小児·思春期糖尿病研究会年次学術集会

~小児・思春期糖尿病臨床の現状と課題~

■開催概要■

1. 日時 2014年7月13日(日) 8:30~15:30(予定)

2. 会場 ハービスOSAKA B2F『ハービスHALL』

〒530-0001 大阪市北区梅田2-5-25 TEL 06-6343-7800

3. 参加費 2,000円(当日受付にて申し受けます)

4. **参加登録** 300名 [事前登録制] ご参加の場合は、事前参加登録をお願いします。 参加登録は当研究会ホームページにて受付中です。

5. プログラム概要 ◆特別講演 1 「小児1型糖尿病の現状と今後の課題 ~ DERI研究を踏まえて」 東京慈恵会医科大学 名誉教授 田嶼 尚子 先生

> ◆特別講演 2 「糖尿病網膜症の最新治療Update」 山形大学医学部眼科学教室 教授 山下 英俊 先生

◆シンポジウム「糖尿病の子どもに役立つ支援とは ~学校·社会·家族の役割」

◆一般演題

6. 認定単位 日本糖尿病学会専門医更新単位 3単位認定

日本小児科学会専門医更新単位 4単位認定 日本糖尿病療養指導士更新単位 第2群申請予定

■一般演題募集要項■

1. **応募資格** : 医療従事者(1診療科1演題まで)

2. 募集テーマ : 小児・思春期糖尿病の臨床に関する演題、その他

3. 募集期間 : 2014年2月25日(火)~4月20日(日)

4. 応募方法

①演題名 ②演者名(フリガナ)/共同研究者名 ③所属機関名(**正式名称**) ④抄録(本文800字以内) ⑤所属機関連絡先(〒/住所/TEL/E-Mail) ⑥OS(例:Windows 7等)/アプリケーション (例:PowerPoint 2010等) を所定の抄録用原稿用紙に入力するか、または上記項目をA4 Word 1枚(書式自由)にまとめ、Eメール(jspad@ac-square.co.jp)で下記事務局にご送付ください。尚、図・表がある場合には、あらかじめ本文に挿入してください。

5. 演題送付先 : 日本小児・思春期糖尿病研究会 事務局 (担当)内藤幹子

アカデミック・スクエア(株)内 Eメール: jspad@ac-square.co.jp

6. 演題発表

- ✓ 発表は口演時間7分、質疑応答3分を予定しています。時間厳守でお願いいたします。
- ✓ 発表は午前もしくは午後のセッションとなりますが、最終プログラムの詳細につきましては5月下旬頃当研究会ホームページにてご確認ください。
- ✓ 発表データは、会当日USBフラッシュメモリーでお持ち込みいただき、発表の30分前までには データ受付を終了してください。

以上